

“将来都市像”及び“まちづくりの基本テーマ（理念）”の検討について

第2回 桐生市総合計画審議会における委員意見からみるキーワード

【“つながり”に関するキーワード】

- サステイナブル「持続可能」 ⇒ 現在・未来のつながり
- 官民協働 ⇒ 行政・市民のつながり
- 市民が桐生市の魅力を認識 ⇒ 市民と桐生のつながり
- 自然との共生 ⇒ 人と自然のつながり
- 若い優秀な世代を育て、外に出て、最後は戻ってくる場所に ⇒ 人と地域のつながり
- 市の外、世代間、つながりと連携 ⇒ 市外と市内のつながり、世代間のつながり
- 人のつながり、心からのつながり ⇒ 人と人のつながり
- 旧桐生だけでなく、黒保根も ⇒ 地域と地域のつながり
- 縦割りじゃない連携の取り組み、横串を刺す必要 ⇒ 分野と分野のつながり

【“持続可能”に関するキーワード】

- 行政任せではなく市民自らが行動
- サステイナブル「持続可能」【再掲】
- 自然との共生【再掲】
- ないものねだりより、あるもの使い
- 旧桐生だけでなく、黒保根も【再掲】
- 子育てしやすい
- 未来を創造できる人が集まって、まちをつくって、また人を呼び込むような循環

将来都市像について

- 委員意見では、多様な“つながり”や“持続可能”に結びつくキーワードがみられる。
- 現行計画における将来都市像「伝統と創造、粋なまち桐生」といった、“桐生らしさ”を感じる独自性についての検討。

まちづくりの基本テーマ（理念）について

- 現行計画では「信頼・責任・積極性」、ひとつ前の第4次計画では「元気・安心・心豊か」と3つのキーワード形式の表現で位置づけ。
- 他市では短文形式で表現している例もある。
- 位置づけについては、「将来都市像」を実現するための各分野におけるまちづくりの方向性として、施策体系の章立てに連動するかたちで位置づけている自治体もある。